ぜんせき THE ZENSEKI

第7804号　月・水・金発行（祝日除く）　組合員 月1,728円 組合員外 月1,944円（消費税込）

4月6日（金曜日）　2018年（平成30年）

発行所 全国石油商業組合連合会
東京都千代田区永田町2-17-14
電話 03-3593-5751
http://www.zensekiren.or.jp

昭和38年7月1日第3種郵便物認可 振替口座00130-4-52707

ぜんせきweb版　登録受付け中！
新規のご登録の手続きは
下記ウェブサイトでできます
http://zensekiweb.com

エネ庁 2018～22年度内需見通し

ガソリン年平均2.3%減少
5年で11%の需要消失

資源エネルギー庁は5日、石油備蓄目標策定のベースとなる2018年度から22年度までの今後5年間の石油製品需要見通しをまとめた。ガソリンは年平均2・3%の減少率で22年度には4593万㌔㍑まで減少すると見通した。5年間で11・1%減、576万㌔㍑もの需要が消失し、90年度（4478万㌔㍑）以来の低水準に落ち込む。昨年4月に策定した試算（17～21年度見通し）のうち年率2・2%という減少トレンドを、やや上回る需要減が顕在化していくという厳しい見通しを示した。一方、灯・軽油を含むSS関連3油種計では年率1・7%減で推移し、5年間で8・4%減、863万㌔㍑もの需要が消失する。

今回の需要見通しは、総合資源エネルギー調査会資源・燃料分科会石油市場動向調査ワーキンググループで示されたもの。18年度～19年10月の消費増税を前提に想定。実質GDP成長率は18年度が1・8%、19年度には1・4%に低下するものの、その後は緩やかに改善し22年度には1・9%まで上昇する。石油製品の需給情勢に大きな影響を与える人口減少や少子高齢化の進展という社会構造の変化に加え、軽・小型車などの低燃費車の普及による燃費改善効果を見込み、石油製品の需要は引き続き弱含みで推移していくとの見通しを示した。

エネ庁では今回も、原子力発電所の再稼働計画などが見通せないため、電力用C重油の需要見通しは策定しなかった。

油種別にみると、ガソリンは17年度実績見込みが8月の需要不振や行楽シーズン真っ只中の10月がともに4%減となるなど、年間を通じて弱含みで推移し、1・6%減の5169万㌔㍑に減少。18年度は、燃費改善や走行距離の減少など構造的な減少要因によって2・1%減の5059万㌔㍑に減少する。19年度以降はガソリン車の保有台数が横ばいから微減で推移し、総走行距離も減少していくと見通した。また、軽・小型車、HVなどの普及拡大による燃費改善を主因として毎年1・9～2・7%減で縮小する。

灯油は、17年度が北日本を中心とした寒波や、北陸地方での豪雪災害に代表される大雪の影響で、4・3%増の1694万㌔㍑と2年連続で前年実績を上回る見通し。18年度は気温の推移は例年並みを見込むものの、燃料転換・暖房効率の進展などにより、8・6%減の1549万㌔㍑と予測。その後19～22年度は、各産業での燃料転換に加え、家庭用を中心とした暖房・給湯エネルギーの転換が進むとし、年率3・8%減で推移、5年間で17・5%減、297万㌔㍑の需要が消失する。

軽油は、17年度が1・1%増の3368万㌔㍑、18年度も堅調な貨物輸送量の下支えなどにより、前年度微増となる0・1%増の3373万㌔㍑を見込む。19年度以降も堅調な経済成長により貨物輸送量はほぼ横ばいで推移すると想定。年平均0・1%増で推移し、5年間で0・3%増と底堅い需要動向を見通す。

資源エネルギー庁の3月31日付の人事異動で、資源・燃料部政策課長に和久田肇氏（写真）が着任した（既報）。和久田氏の前職は、石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）企画調整部長。石油・天然ガス、金属鉱物などにより、8・6%減の1549万㌔㍑と予測。その後19～22年度は、各産業での燃料転換に加え、家庭用を中心とした暖房・給湯エネルギーの転換が進むとし、年率3・8%減で推移、5年間で17・5%減、297万㌔㍑の需要が消失する。

和久田政策課長就任会見
安定供給に全力
エネ庁

発支援や資源・燃料政策の立案に向けた舵取り役を任される。

「化石燃料なくして日本の経済・産業は成り立たない」と和久田氏。「需要家・消費者に燃料エネルギーをきちんと届けていくのが立場を移して、上流開発、資源獲得国の大きな役割であり、化石燃料を需要家・消費者に安定的に届けなければならない。そのためには引き続き自主開発比率を高めていく政策を進めていくことが重要である」と、日本企業による上流権益確保などの支援に努めていく必要性を示した。

地球温暖化問題などを背景に、化石燃料から再生可能エネルギーへの転換が進んでいるが、「化石燃料対再生可能エネルギーという構図は議論の的を得ていない。需要がある限り、化石燃料を需要家・消費者に安定的に届けなければならない。そのためには引き続き自主開発比率を高めていく政策を進めていくことが重要である」と、日本企業による上流権益確保などの支援に努めていく必要性を示した。

タイヤの日に
安全点検啓発
JATMA

日本自動車タイヤ協会（JATMA）は8日の「タイヤの日」に合わせ、6～13日にかけて全国6支部管内の高速道路SA・PA全9ヵ所で空気圧点検を実施し、安全啓発活動を行う。また、タイヤ販売店にポスターを掲出し、「乗用車の3台に1台が空気圧不足のまま走行しています」とアピールしながら、月1回のタイヤ空気圧点検を呼びかける。

3月上旬原油
CIF45・5円
財務省

財務省が3月29日発表した3月上旬原油CIF価格は、ドル建てが前月比0・75ドル高の67・63ドルと、7ヵ月連続で前月を上回った。円建ては原油価格が上昇したものの、為替がドル106・99円と大幅な円高で推移したため、899円安のキロ㍑4万5513円と7ヵ月ぶりに前月を下回った。

2018～22年度までの需要見通し（単位：千㌔㍑、中段は前年度比、下段は17年度比、%）

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
ガソリン	51,686	50,591	49,640	48,391	47,203	45,929
	▲1.6	▲2.1	▲1.9	▲2.5	▲2.5	▲2.7
	–	▲2.1	▲4.0	▲6.4	▲10.1	▲11.1
灯　油	16,936	15,486	14,995	14,698	14,332	13,965
	4.3	▲8.6	▲3.2	▲2.0	▲2.5	▲2.6
	–	▲8.6	▲11.5	▲13.2	▲15.4	▲17.5
軽　油	33,678	33,726	33,809	33,712	33,731	33,776
	1.1	0.1	0.2	▲0.3	0.1	0.1
	–	0.1	0.4	0.1	0.2	0.3
SS3油種計	102,300	99,803	98,444	96,801	95,266	93,670
	0.2	▲2.4	▲1.4	▲1.7	▲1.6	▲1.7
	–	▲2.4	▲3.8	▲5.4	▲6.9	▲8.4
燃料油計	169,371	165,252	162,710	160,086	157,629	155,228
	▲0.2	▲2.4	▲1.5	▲1.6	▲1.5	▲1.5
	–	▲2.4	▲3.9	▲5.5	▲6.9	▲8.4

※燃料油計は電力用C重油を除く

論説

SS網維持に向け予算活用を

3月末の通常国会で86・4億円の石油流通関連予算を含む2018年度政府予算が成立した。2月に成立した17年度補正予算の60億円を含めると総額146・4億円となった。これは、全石連と油政連、そして全国の組合員が国や政治に対して強く要望して獲得した予算である。

まず注目すべきは、住民拠点SSの拡充である。住民拠点SSは17年度末までに1346ヵ所が整備された。18年度は補正予算も含めて48億円が計上され、約2100ヵ所が追加される。来年3月末には住民拠点SSは3400ヵ所前後となる見通しだ。未整備の市町村への優先配備が予定されており、地域の災害対応能力はさらに強化される。

新たに軽油ローリーの購入支援も始まった。従来、過疎地対策として灯油ローリーの購入支援が行われてきたが、今回から両ローリーとも災害対応のための支援となった。熊本地震や岩手の台風災害で大規模停電が発生した際、軽油ローリーによる電源車への配送が重要だったことから拡充された。これまでの過疎地への供給という地域しばりもなくなり、全国で申請できるようになった。

これまで経営効率化対策として措置されている高度化POS支援補助金の交付限度額が300万円になるほか、ベーパー回収型の環境対応型計量機および荷卸設備の導入補助や簡易計量機の設置なども災害時に備えて地域SSを維持するための措置である。

こうしてみると石油流通関連予算は、その多くが災害時の「最後の砦」であるSSの強化対策に投じられていることがわかる。電気、ガスなどのライフラインが途絶えた際に、地域に分散独立して立地するSSの強みを生かし、自家発電機を使って自力で燃料を供給・配送する。しかし、地場SSがなくなればその対応もできない。だから平時におけるSSの経営合理化や生産性向上によって経営体質を強化し石油サプライチェーンを維持する。

146・4億円。国の予算の中で1つの中小業種向けに投じられる予算としては異例の額である。石油諸税の徴税という貢献もあるが、それ以上に、これまでの災害時におけるSSの貢献が認められ、今後を期待されているからである。我が販売業界はその期待に応えるためにもこの予算を活用し、生き残っていかなければならない。

次号（9日付）休刊

秋田 県内全裁判所供給へ
全国初 入札で官公需獲得

官公需適格組合の秋田石協（西村紀一郎理事長）は2日、秋田地方裁判所との間で、県内すべての裁判所に灯油とガソリンを供給する契約を結んだ。全国の石油組合で裁判所と官公需契約を結んだのはこれが初めて。

契約では、今月から来年3月までの1年間、秋田県内にある地裁などすべての裁判所用ガソリン、軽油、A重油を各0・5円の値上げとした一方で、灯油は据え置きとした。

JXTG、出光がガソリンを値上げするのは2週連続で、いずれも累計2・5円高。昭シェルは3週連続の3円高となった。

JXTG出光・昭シ G卸0.5円値上げ

販売業者筋によると、JXTG、出光、昭シェルは5日からの週決め仕切りを通知した。それによると、3社ともに前週比でガソリン、軽油、A重油を各0・5円の値上げとした。

石連週報 3月5週 ガソリン出荷大幅減

石連週報による3月第5週（25～31日）のガソリン出荷量は、前週比13・5%減、前年比12・6%減の86・9万㌔㍑となり、前年実績を大きく下回った。過去5年平均比でも13・6%の大幅減。

ガソリン生産量は前週比7・4%増の103・3万㌔㍑に上昇、再び100万㌔㍑台を超えた。輸出も前週比では好調に推移した。在庫は前週比4・1%増の164・5万㌔㍑に積み上がるも前年比は2・8%減で3週連続の低水準。

軽油出荷量は前週比5・8%増、前年比5%増の66万㌔㍑と好調だった。在庫は5%減、13・2%減の124・9万㌔㍑で引き続き低水準。

灯油出荷量は35・6%減、49・1%減の21万㌔㍑となり、2週連続で前年実績を大きく下回った。在庫は7・5%増、42・7%増の150・2万㌔㍑と余剰が続いている。（2面にDATA）

衝突被害軽減ブレーキ認定へ
国交省

国土交通省は1日から、衝突被害軽減ブレーキの性能認定制度を創設した。対象は乗用車で、衝突被害軽減ブレーキによる制動制御によって、①静止している前方車両に時速50㌔で接近した際「衝突しない」または「衝突時の速度が20㌔以下となる」、②時速20㌔で同一方向に走行する前方車両に50㌔で接近した際「衝突しない」、③として①②による制動制御の少なくとも0・8秒前までに、衝突の恐れがある前方車両の存在を運転者に知らせる警報が作動する性能を有することが認定要件となる。

対象車両の情報は同省ホームページで公表するほか、自動車メーカーなどが広報活動など

今週のガソリン小売市況概況 （4月1週）

	全体概況	ベンチマーク 前週	ベンチマーク 当週	備考 ※斜字はフル
北海道	⇗	￥139	￥142	*札幌市・地場・系列*
北東北	⇒	￥136	￥136	秋田市・広域・系列
南東北	↘	￥142	￥142	*仙台市・広域・系列*
信　越	⇗	￥137	￥137	新潟市・地場・系列
北関東	↘	￥132	￥132	宇都宮市・異業種・PB
首都圏	↘	￥132	￥132	千葉市・異業種・PB
山　静	↘	￥140	￥140	*静岡市・広域・系列*
東　海	⇗	￥128	￥130	鈴鹿市・広域・系列
北　陸	↘	￥129	￥129	福井市・地場・系列
京　阪	⇗	￥139	￥140	大東市・子会社・系列
阪　神	↘	￥141	￥141	神戸市・地場・系列
山　陽	⇗	￥139	￥139	岡山市・地場・系列
山　陰	⇗	￥142	￥140	*米子市・地場・系列*
四　国	↘	￥149	￥149	*高松市・地場・系列*
九州北	↘	￥143	￥143	*福岡市・地場・系列*
九州中	⇗	￥139	￥139	熊本市・広域・PB
九州南	⇗	￥141	￥141	宮崎市・地場・PB

⇑0.5円超上昇、⇗小幅上昇、⇒横ばい、↘小幅下落、⇓0.5円超下落

レギュラー7週連続値下がり
エネ庁週市況

資源エネルギー庁による小売価格調査（2日・消費税込み）レギュラー全国平均は前週比0・1円安の143・1円と、7週連続で値下がり。地域別では、0・9円高の愛知、0・8円高の群馬と山口など19道府県で値上がり。1・0円安の宮城と徳島、1・0・6円安の栃木、神奈川、沖縄など21府県で値下がり7都県で横ばい。ハイオクは0・1円安の153・9円。軽油も0・1円安の121・8円。灯油は18リットル店頭が2円安の1579円、配達が1円高の1726円。（2面に県別データと「今週の地域市況」概況）

長崎 故馬渡氏葬儀にしめやかに

明るい笑顔を見せる馬渡氏の遺影

長崎石商・協理事長、全国石油協会理事、馬渡迪裕氏（アポロ興産会長・出光系）の葬儀・告別式が3日、長崎県島原市の島原会館でしめやかに営まれた。馬渡家とアポロ興産の合同葬として行われ、実弟で同社社長の馬渡清光氏が葬儀委員長を務めた。会場には出光興産、全石連、九州・沖縄県石商・協、地元ライオンズクラブなどから関係者約800人が参列。

出光興産の内川尚和販売部長は「『生き残ることが社会貢献だ』と言い続け、石商理事長として最後まで地元業界のために働き続けました」とあいさつした。

ポンプあいらんど

▼松本清張の全作品に登場する鉄道路線や優等列車を調べ上げた鉄道ファン向けの本を読み、久しぶりに清張作品に触れたくなった。「点と線」など鉄道が出てくる作品を読むうちに、今度は当時の時刻表が欲しくなった▼新幹線が登場する前。夜間に長距離を走る急行列車で地方へ出張していた時代だ。ネットオークションで探すのが早そうだが、味気ないので地元の小さな古本屋に入った。大正時代の鉄道路線図は出てきたが、ちょっと古すぎた。お目当ての昭和30年代の時刻表は出てこなかった▼店主が淹れるコーヒーを注文し、よもやま話をする中で、東京・神田に鉄道関係専門の古本屋があることを教えられた。清張を読むのに時刻表がほしくなったように、店主は大好きな江戸物を読むうちに江戸城下の古地図が欲しくなったこと、藤沢周平作品の舞台となる架空の「海坂藩」城下の地図は井上ひさし氏ら何人かが描いていることなど、話題は広がった▼結局、海坂藩城下の地図が載った古い雑誌と藤沢作品を買って店を出た。会話から思わぬ代物と出会って買い求めるアナログならではの買物を存分に楽しんだ。心が満タンになった気がした。同じ町のSSではレギュラー120円台の安売り競争が続く。SS業界でも買物の楽しさを演出する手段はないものかと、ふと思った。

きょうの紙面
2面　今週のガソリン市況
■DATAコーナー＝原油価格、石油製品先物情報、週動向調査、石連週報
3面　東京版・多摩支部・詐欺防止研修会/中国版・カード問題募る不満
4面　九州版・SS網維持模索／北海道版・北石連・業界動向など学ぶ

HITACHI
Inspire the Next
小さくなって、使いやすさアップ。
マルチフェイスLOW typeは、高さをおさえたコンパクト仕様。
低い背丈でも広い給油範囲を確保し※、
ノズルも取り回しやすくなりました。
さらに、コンパクトなLOW typeなら、開放感ある広々としたSSを演出。
多彩な機能に高い操作性をプラスした人にやさしい一台です。
※当社従来モデル(LOW type)より10%アップ
MULTIface マルチフェイス

日立オートモティブシステムズメジャメント株式会社　〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町8番地 パレール三井ビル TEL. 050-3852-5623　http://www.hitachi-automotive-mm.com

洗車タオル 大量使いにうれしいお買得価格!!
手のひらサイズR型
●丈夫で長持ち ●吸水性UP
600枚以上 1枚あたり（税別、送料込） ¥87
サイズ:約34cm×48cm 重さ:180匁(約56g) カラー:白・青・ピンク・黄色 素材:綿100%
マイクロファイバー
●抜群の吸水性 ●すぐれた耐久性 ●クルマにキズがつきにくい
600枚以上 1枚あたり（税別、送料込） ※但し、沖縄・離島は送料別途 ¥91
サイズ:約30cm×48cm 重さ:約38g カラー:白・青・ピンク・黄色 素材:ポリエステル80%・ナイロン20%
高級マイクロファイバータオル
●ワックスやコーティング仕上げに最適
600枚以上 1枚あたり（税別、送料込） ¥120
サイズ:約40cm×40cm カラー:白・青・赤・黄 重さ:約61g 素材:ポリエステル80%・ナイロン20%
※ご注文は 60 枚以上、10 枚単位
※60 枚以上は送料込（但し、沖縄・離島は送料別途）
マイクロファイバースクエア
●汚れが目立ちにくい鮮やかな色合い
600枚以上 1枚あたり（税別、送料込） ¥88
サイズ:約40cm×40cm カラー:青・赤・緑・黄色 重さ:約50g 素材:ポリエステル80%・ナイロン20%
※ご注文は 200 枚以上、100 枚単位
※200 枚以上は送料込（但し、沖縄・離島は送料別途）
ニューカーウォッシュタオル
●強度あり、210匁 ●毛羽が出にくい
600枚以上 1枚あたり（税別、送料込） ※但し、沖縄・離島は送料別途 ¥92
サイズ:約33cm×48cm 重さ:210匁(約65g) カラー:白・青・ピンク・黄色 素材:綿100%
手のひらサイズ200匁
●手触りバツグンのボリューム感
600枚以上 1枚あたり（税別、送料込） ¥88
サイズ:約34cm×48cm 重さ:200匁(約62g) カラー:白・青・ピンク・緑・黄色 素材:綿100%
手のひらサイズ140匁
●女性でも絞りやすい ●洗車、窓拭きに最適
600枚以上 1枚あたり（税別、送料込） ※但し、離島は送料別途 ¥70
サイズ:約34cm×43cm 重さ:140匁(約44g) カラー:白・青・ピンク色 素 材:綿100%
※ご注文単位は1色 60 枚。180 枚以上ご注文の場合、送料無料（高級マイクロ・スクエアは除く）。
タオル用液体洗剤 タオルクリーンSS 18ℓポリ容器 ¥6,850（税別、ご送料は但し沖縄離島は別途）
サンプルご希望の方や商品の詳細についてのお問い合わせは、最寄りの組合または全国石油業共済協同組合連合会へ 03-3593-5841

一部で底打ち反転の動き

今週のガソリン市況　4月第1週

旭川　アサヒ商会　7円値上げ

福井　PB値上げも　ミタニ据え置き

◎北海道…前週に3円程度軟化した札幌はほとんどで上昇しセルフ141円程度、フル142～4円、安値量販セルフ139・8円表示と値下げ前の水準に戻った。旭川はセルフ141円程度、フル144円程度、アサヒ商会が7円高の136・8円、モダなど140・8円表示に上向いた。函館はセルフ141円程度、フル144円程度、アサヒ136・8円、モダなど138・8円表示で変わらず。

◎東北…セルフ価格をみると、仙台は134～6円、盛岡は128～134円、秋田市は136～140円、山形市は126～143円でいずれも変わらず。福島市は145～6円、青森市は133～140円で横ばい。

◎信越…市場は上昇基調に入っている。新潟は新潟市内で137～140円。上越、長岡市内でセルフ138円程度、柏崎137～140円。

◎北関東…前橋・高崎はセルフ139～142円。栃木は県北セルフ139円以上、県央134～8円、県南138円程度。茨城は139～141円中心。

◎首都圏…埼玉は県央部セルフ136～140円、東部・西部139円。千葉は136～9円前後。都内の主要幹線沿いは激戦地を中心に一部で上昇。フリー130円前後だった大型量販SSの中には3～5円値上げの動きも見られ、140円前後を掲げるSSとの格差が縮小傾向。

◎山静…静岡市内がセルフ138～141円、西部139～141円。東部139～142円。山梨はセルフ会員139円前後中心。

◎東海…上昇。週初めに愛知で3～9円程度の上昇。名古屋や尾張では138～141円、知多や西三河の安売セルフも2～4円上昇し129～133円に。最安の常滑コスコ124円、PBバロンパーク123円は3週連続変わらず。三重も月曜から最安PB1～3円値上がりし139～140円前後。都内の主価格が目を引く。

◎北陸…最安の福井はカナショク、坊商店、プラントの各PB店が2円程度値上げし127円、系列の地元大手ミタニは現金129円、会員127円で据え置き、フルも巻き込んでの激しい価格競争を続けている。富山、石川はほぼ横ばい。

◎近畿…横ばい傾向で阪神方面は139～141円、京阪方面は138～140円。滋賀は139～140円、京都は138～141円、奈良は135～8円が中心だが、一部PBが130円割れを表示。和歌山市内は132～140円程度が中心。

◎中国…岡山市内のセルフは137～9円前後と横ばい。山口市内のセルフは3円程度上昇し138～140円前後に。米子市内では2円程度軟化しセルフ138～9円前後、フルが140～1円前後で推移している。

◎四国…徳島市内のセルフは134円前後中心と弱含み。高松市内は145円前後中心と横ばいが続く。

◎九州…大きな動きはない。福岡市中心部は143円だが、郊外はやや下回り、会員割引では139円前後も多い。熊本県内では値上がり傾向もある。

商用水素ST30年度に100件超

マーケティングリサーチを扱う富士経済はこのほど、水素燃料関連の国内市場についての調査を公表し、2030年度に商用水素ステーション（ST）の年間新設件数が115件（16年度比8・8倍）に上ることなどを予測した。

商用STは整備・運営にかかるコスト回収が課題となり、16～17年度の新設件数は15年度の半数を下回ったが、今年3月に自動車メーカーなど11社が水素ST本格整備に向けた新会社「日本水素ステーションネットワーク（JHYM・ジェイハイム）」を設立したことから、30年度には新設件数が100件を超えるとみている。

事業用STは公用車・社用車の充填設備として導入が進んでおり、環境省が再生可能エネルギー由来のST導入に補助金を出していることから、20年度ごろまで導入拡大が期待される。その後は燃料電池フォークリフト向けが中心になるとみられ、導入台数に応じて事業用STの需要増が見込まれるとした。

DATAコーナー

■石油先物市場・4／4
△値上げ、▲値下げ◇ストップ高、◆ストップ安、単位：￥／KL

東京商品取引所（京浜海上：1枚＝50KL）

16：30現在	前日比	限月	16：30現在	前日比
（前日出来高746枚）		ガソリン	（前日出来高9枚）	
58,230	△420	⑤限月	58,600	△100
58,070	△410	⑥限月	58,500	▲500
57,860	△410	⑦限月	58,490	0
57,560	△380	⑧限月	58,490	0
57,160	△370	⑨限月	57,500	0
56,580	△380	⑩限月	56,900	▲490
（前日出来高663枚）		灯油	（前日出来高1枚）	
59,380	△410	⑤限月	60,000	0
58,840	△380	⑥限月	59,500	0
58,600	△480	⑦限月	59,000	0
58,040	△370	⑧限月	58,500	0
58,050	△360	⑨限月	58,500	0
58,490	△280	⑩限月	59,300	0
（前日出来高-枚）		軽油		
60,800	▲500	⑤限月		
60,500	▲500	⑥限月		
60,300	▲500	⑦限月		
60,100	▲500	⑧限月		
59,900	▲500	⑨限月		
59,700	▲500	⑩限月		

中京石油市場（伊勢湾油槽所：1枚＝20KL）

原油指標

		前日比
国内指標	$／B	64.96（▲1.68）
	￥／KL	43,937（▲843）
WTI	$／B	63.51（△0.50）
	￥／KL	42,960（△616）

■SS店頭市況週動向調査・4／2

レギュラー	（単位：￥／L、個値上げ、→同値、↓値下げ）							
北海道	144.1	↑	静岡	143.3	↑	鳥取	141.6	→
青森	139.5	↓	山梨	143.2	↓	島根	145.6	↑
岩手	139.6	↑	愛知	141.0	↑	山口	141.5	↑
宮城	140.3	↑	三重	143.2	↑	徳島	136.3	↓
福島	143.7	↓	岐阜	144.4	↓	高知	148.0	↑
秋田	142.0	↓	富山	143.3	↑	愛媛	146.2	↑
山形	142.5	↓	石川	140.9	↓	香川	144.6	↑
新潟	142.4	↑	福井	142.4	↓	福岡	144.4	↑
長野	146.4	↑	滋賀	144.7	→	大分	148.1	↓
群馬	141.4	↑	京都	145.7	↑	佐賀	148.0	↓
栃木	141.1	↓	大阪	143.2	↓	長崎	151.6	↓
茨城	140.0	→	奈良	142.5	→	熊本	145.4	↑
千葉	140.4	→	和歌山	143.6	↓	宮崎	144.9	↑
埼玉	138.6	↑	兵庫	141.9	↓	鹿児島	148.3	↓
東京	144.1	→	岡山	137.9	→	沖縄	146.7	↓
神奈川	140.2	↓	広島	141.8	↓	全国	143.1	↓

■国内供給統計（石連週報）・3月第5週末　（単位：千KL、%）

	東日本	西日本	合計	前週比	前月比	前年比
①原油処理量	2,240.5	1,420.0	3,660.4	101.4%	100.5%	104.4%
②製油所稼働率	91.2	97.3	93.5	1.3	0.5	8.6
③石油製品在庫量						
ガソリン	842.8	802.5	1,645.3	104.1%	99.9%	97.2%
灯油	1,037.9	464.2	1,502.1	107.5%	125.3%	142.7%
軽油	708.6	540.0	1,248.6	95.0%	104.8%	86.8%
A重油	406.0	299.9	706.0	101.2%	104.1%	91.6%
6油種計	4,534.3	3,340.3	7,874.6	100.5%	106.6%	101.1%
④製品出荷量推計						
ガソリン	568.6	299.9	868.5	86.5%	95.5%	87.4%
灯油	132.2	77.4	209.5	64.4%	41.2%	50.9%
軽油	462.0	198.5	660.4	105.8%	91.7%	105.0%
A重油	139.7	111.0	250.7	103.6%	81.5%	103.2%
6油種計	1,441.7	807.2	2,248.9	97.8%	83.0%	86.1%

集合セミナー④　東京・人材力支援事業

人生を充実させるために　〝仕事〟とは何かを考えよう！

人材は「社会からの贈り物」

カービジネス研究所代表　堀越勝格氏

人生の大半の時間は「仕事」で過ぎます。1秒たりともムダにできないし、どうせやるなら、仕事は楽しくやりたい。その分だけ人生を充実させることができる。

仕事における「充実」とは？　気持ちが満たされた時、能力を使い切った時、お客様に感謝された時、苦しくても没頭してやり抜いた時…。もちろん、自分の好きな仕事ができたら幸せだが、取扱商品が好きということと一致するケースは少ないだろう。職種は関係なく、お客様の喜びが感じられた時に、楽しさや仕事のやりがいを見い出すことが多いのではないか。達成できる小さな目標を1つずつ立て、それをクリアしながら前進することが「充実」につながる。

大事なのは「なんのために」やるのかという〝目的〟を社員にしっかり伝えることだ。年1～2回の方針説明では足りない。どれだけ伝えるかでモチベーションは大きく変わる。

充実感が得られないと仕事がしんどくなり、辞めていく。経営理念・ビジョンを常に理解し、部下に伝えなければならない。

この先、モチベーションが高く、やる気ある社員のいる会社が生き残る。人材は単なる労働力でなく、「社会からの贈りもの」。まず、この認識を正しく持つことが重要だ。社員が「より充実した人生を送れている」と思えるように返してあげないと。

そのためにも、社員のことをよく知っておく必要がある。例えば①入社（転職）動機②最終学歴（中途の場合は前職）③学生時代に熱中したこと④人生で一番充実していた時、一番つらかった時は⑤好きな仕事、嫌いな仕事⑥会社に入り成長を実感した時、嬉しかった時⑦社内で手本としている人物⑧部下が大切にしている言葉⑨いまの仕事の悩み⑩将来の夢―など。自分のことを知ってほしいという欲求はだれでも強い。「相手のことをどれだけよく知っているか」がポイント。互いを知るために、他人が自分のことを紹介する「他己紹介」が円滑なコミュニケーションにつながって、仕事の質にも影響してくる。

現場でどう人を育てるか。自分のことを考えつつ、どう伝えるかに力を入れたい。

キューた郎　浜坂高一朗

世界の三大ガソリン計量機メーカー
TATSUNO

生活、産業、地域を支える　石油の力SSの力　帯広地方石協 ▶vol.280◀

官公需資格

共同受注は順調、新規組合加入も

帯広石協は2016年11月に開いた臨時総会で、官公需適格組合の証明申請を行うことを全会一致で了承。速やかな手続きの結果、早くも12月に道経産局から認可が下りている。北海道では札幌、胆振、釧根、宗谷、留萌、上川北部、苫小牧、紋別の8地方石協と南空知石協関係の岩見沢エネルギー協同組合が官公需適格組合の資格で共同受注事業を行っており、帯広石協は石協関係で道18ある北海道内の地方石協の中で、10番目の官公需適格組合として昨年10月に帯広市役所などを対象とする共同受注事業を開始した帯広地方石協（髙橋勝坦理事長）。帯広市内の2農協とも連携し、順調に受注実績を伸ばしている。

帯広石協は2016年11月に開いた臨時総会で、官公需適格組合の証明申請を行うことを全会一致で了承。速やかな手続きの結果、早くも12月に道経産局から認可が下りている。北海道では札幌、胆振、釧根、宗谷、留萌、上川北部、苫小牧、紋別の8地方石協と南空知石協関係の岩見沢エネルギー協同組合が官公需適格組合の資格で共同受注事業を行っており、帯広石協は石協関係で道内10番目の適格組合になった。

待望していた適格組合の資格を得た帯広石協は、共同受注事業を17年4月に開始することを望んでいたものの、従来から帯広市などに納入してきた川西、大正の帯広市内2農協との調整が遅れるなどして17年度上期からの開始は断念。しかし、8月末に両農協と「官公需石油類共同受注業務提携契約」を結ぶことができ、帯広市などの10月からの同年度下期納入には間に合った。

なお、同石協は両農協と「災害時における石油類燃料の供給等に関する協力体制の協定」も同時に締結しており、帯広市など関係官庁が指定する緊急車両や避難所への優先供給を互いに協力して行うよう、体制づくりを進めていくことにしている。

同年10月に実質的なスタートを切った共同受注事業は、帯広市役所をはじめ、全国最大の管轄面積を持つとかち広域消防局、帯広市公営企業上下水道部の3機関への随意契約での販売を開始。市役所へはガソリン、軽油、バイオディーゼル燃料混合軽油（B5）、灯油、A重油を納入している。

スタートから今年3月末までの半年で、3機関合計で売上金額は1億4千万円に達した。この4月からは新たに十勝圏複合事務組合が販売先に加わっており、18年度の総売上高は1億8千万円前後になるものと同石協は見込んでいる。

2月に開いた同石協の通常総会では、共同受注事業への参加を目的とする灯油小売店2社の新規加入を認めた。同事業は減少が続く組合員数の維持にも一役買っている。

今後は、国や道の機関への事業拡大が課題になっており、同石協幹部は「中小石油販売業者への配慮」を求める国や道の官公需方針が末端機関まで浸透するよう強く願っている。

帯広石協の主力納入先となった帯広市役所

誇る「JX－ENEOS野球部」のOB、地元の筑波大学硬式野球部がコーチを務める同教室には、野球を通じ「育ち盛りの夢を応援する」というコンセプトのもとで地元小学生約100人が参加。

開会のあいさつをした相山孝志専務執行役員は、「コーチ陣は素晴らしい選手だった人ばかり。どうか楽しく野球の素晴らしさを学んでほしい」と述べた。

愛媛少年サッカー公式戦に初協賛　太陽

太陽石油は愛媛県の少年サッカー公式戦大会である「テレビ愛媛杯争奪愛媛県少年サッカー選手権大会」に今年度初めて協賛した。

先ごろ2日間で本戦が開催され、県下10チームによる地区予選を勝ち上がった16チームが各地区代表として本戦に進出、トーナメント方式で優勝を競った。決勝戦は優勝候補の大西キッカーズ（今治市・前年大会初優勝）と、帝人サッカースクール（松山市・前々大会会優勝）が対戦し、PK戦の結果、帝人サッカースクールが優勝杯を手にした。

採算経営へさらなる努力　静岡東部会

【三島＝静岡】静岡石商・協（鈴木裕司理事長）は先ごろ東部会（佐野裕永部会長）を開き、共同事業として取り組んでいる廃タイヤ処理事業が4月からコスト増に伴い値上げになったことなどを説明した。

冒頭のあいさつで佐野部会長は「元売の統合効果で業転格差が縮小したことを受け、市場は安定傾向をみせている。ただ、こうした効果はここにきて出てきたもので県内市場の場合、1年間を通じて適正な収益を確保できた訳ではない。我々もさらなる採算経営に努める必要がある」などと訴えた。

つくば市で恒例の少年野球教室開く　茨城・関彰商事

【つくば＝茨城】関彰商事（筑西市、つくば市、関正樹社長・JXTG系）は先ごろ、つくば市内で恒例の「少年野球教室inつくば」を開催した（写真）。

都市対抗野球大会で歴代最多11回の優勝を

滋賀　SSに注意喚起

滋賀県長浜市内で2桂太郎理事長）では組合員に警戒を促すとともに、同様日深夜、SSを狙った窃盗事件が発生した。犯人は閉店後、店内に侵入し多額の現金などを奪って逃走した。

窃盗事件発生で

の事件が発生した場合には事務局への情報提供、また、防犯対策の強化を呼びかけている。

滋賀石商・協（芝野

TMC TOMINAGA MFG CO
高品位尿素水ディスペンサー
トミナガ発祥のディスペンサーで新時代を勝ち抜く
» コンパクトな設計により、既設SSにもラクラク設置。
» ディスペンサーの導入により、軽油販売量もアップ。
» 誤給水防止を促す音声ガイダンスや、端数のない給水で停止するクリーンストップ機能等、充実したオプション機能。
ホームページもご覧下さい。http://www.kyoto-tmc.co.jp

株式会社富永製作所　〒604-8493 京都市中京区西ノ京南両町88　営業本部 ☎(075)801-8139代表 FAX(075)801-1373
仙台営業所 ☎(022)287-9311 FAX(022)287-9312　東京支店 ☎(03)3484-5051 FAX(03)3484-3944
名古屋支店 ☎(052)414-1181 FAX(052)414-1180　関西支店 ☎(0774)41-3443 FAX(0774)41-3444
広島支店 ☎(082)283-2428 FAX(082)283-2606　高松支店 ☎(087)843-7130 FAX(087)843-9139
福岡支店 ☎(092)651-3168 FAX(092)651-3118　事業所・代理店／全国主要39都市

東京
関東支局（千代田区永田町2-17-14 石油会館）
03（3593）5757

多摩支部

不当要求防止対策で研修会
警察に早期通報、相談を

東京石商多摩支部（村野純一支部長）はこのほど、管内の20市・13警察署と一昨年11月に発足させた『不当要求防止対策連絡会』研修会を三鷹市内で開き（写真）、地元・三鷹警察署刑事組織犯罪対策課暴力団対策係の坂本清徳係長が「東京都暴力団排除条例・不当要求行為の対応要領」、生活安全課防犯係の三浦充係長が「特殊詐欺について」をテーマに解説、相互連携の重要性を再確認しながら、「レンタカーも犯罪に利用されやすい。とにかく、不審事案は警察に通報してほしい。相談してほしい。電話しにくいようなら、私に連絡をもらえれば対処する」（坂本係長）と助言した。

研修会で坂本係長は、事例ＤＶＤも併用しながら、暴力団は、金のためならなんでもする（本質）」「賭博など違法行為の裏に必ず存在する（危険性）」「すぐには一般人と見分けがつかない（潜在化）」ことに加え、違法行為への関与を理由に暴力団から脅されたり、素性の良くわからない相手にトラブル解決や悩みを相談した結果、実は相手が暴力団員で弱みを握られ脅される可能性があることなどを注意喚起。そのうえで、暴力団対策法で禁止されている行為である口止め料・みかじめ料・用心棒料などの要求事案が多いとしつつ、反社会勢力には①有利な場所で対応②相手を確認③担当者を含む複数で応対④湯茶の接待は不要⑤応対時間を設定⑥用件・要求を確認⑦慎重な言葉選び⑧妥協せず筋を通して応対⑨応対内容を記録⑩書類作成は拒否⑪トップに応対させない⑫警察への通報・暴追都民センターなどへの早期相談―を促した。

一方、三浦係長は「昔はひったくりなどが多かったが、いまは電話1本で数百万円稼げる場合もある特殊詐欺へと手口を変えてきた。ひったくりを数十回繰り返すよりも負うリスクが大幅に低い。手口の典型がオレオレ詐欺で、そのほかキャッシュカードをだまし取る被害も多発している」と警鐘を鳴らした。あいさつで加藤護第4方面協議会長は「暴力団関係の事案は最近少ないようだが、現場ではなにが起きるかわからないので、研修を役立ててほしい」、田辺明副理事長は「人手不足に付け込まれないとも限らない。スタッフと問題意識を共有し、不当要求に改めて注意してほしいし、もし巻き込まれていたら1人で抱え込まず、上司や警察に相談を」などと呼びかけた。

5月29日に通常総代会

東京石商・協（矢島幹也理事長）は5月29日午後2時から、永田町・石油会館で2018年度通常総代会を開催する。

SS彩る満開の桜

3月下旬にはSS近隣も春景色に（写真㊤武蔵野市の杉商・桜堤SS、㊦国立市の田辺石油商会・国立SS）

都心支部長　橋本毅一氏インタビュー

各方面協議会単位での大規模な合併を軸とした支部再編を進めている東京石商・協（矢島幹也理事長）。その区切りと位置付けた期限が1年後に迫る中、都区部の先陣を切って1年前に3支部合併を実現させたのが都心支部だ。その重鎮として、前・千代田中央支部長を経て初代支部長を務めている橋本毅一氏（中央区、橋本富士商会社長・ＪＸＴＧ系）に、これまでの取り組みと業界展望などを聞いた。

「地の利」活かした商売を

Q.　組織活動について。

A.　昨年5月に3支部が合併し、千代田中央（松本宏道地区長）、港新宿渋谷（大家章嘉地区長）、文京豊島（木本雅之地区長）の3地区を発足させ、地区長の3氏が副支部長を務めながら、従来の支部活動をベースに組織運営をリードしている。一例を挙げれば、千代田中央地区による恒例の「夏の納涼船」に文京豊島地区が合流した。港新宿渋谷地区は「秋の研修旅行会」を続けている。もちろん、組織の原点が近隣ＳＳによるブロック活動であることは不変だ。

一方で、管内ＳＳの減少に伴い各ブロックの構成メンバーが少なくなり、隣接店との距離が開いてしまったのも事実。そこで市場性などを勘案し、組織活動が機能するように支部合併を決断した。また、総会や新年会などの大きな会合を一体運営することで都心の同業者間の風通しが良くなり、効率化も同時実現している。今後の業界情勢を見据え、いち早く手を打った格好だ。各地の経営者や現場最前線にいる若手ＳＳマネージャーらとの交流が広がり、自身を含めて新たな刺激を受けており、それぞれの活力にもつながっているのではないか。

Q.　業界展望について。

A.　石油市場の縮小が不可避の中、元売再編の最終章として三極化が実現すれば、そのステージに固執する必要もない。社業の存続を最優先すれば良い。都心部ならではの「地の利」を活かし、地域特性を踏まえた商売に徹していけば展望は拓ける。

場も多い。古い街並みに立つ木々は樹齢を重ねると枝折れが目立ち始め、安全確保のため伐採されるケースが増えている。ＳＳ周辺の光景も徐々に変化していくが、地域密着経営の〝幹〟は揺るぎない。

のではないかと懸念している。

ただ、都心部に限れば状況は異なる。大資本の参入は運営効率に見合わない。よって、体力・底力のある地場中小業者は存在価値がもっと高まるだろう。法人需要も確実にある。災害時を含めた石油製品の安定供給に加え、多様化する消費者ニーズに柔軟に対応したサービスや商品を提供する〝地域インフラ〟として、文字通りのＳＳ（サービス・ステーション）づくりが重要度を増す。

一方、不毛な競争を続け、資産を目減りさせてまで石油販売のみに固執する必要もない。社業の存続を最優先すれば良い。都心部ならではの「地の利」を活かし、地域特性を踏まえた商売に徹していけば展望は拓ける。

中国
中国支局（広島市南区西蟹屋町1-7-20 広島県石油会館2階）
082（264）6623

現行手数料で維持困難
発券店カード募る不満

『発券店値付けカード』に対して、中国地方の業者からも問題を提起する声が上がり始めている。需給バランスが改善し、ＳＳが再投資可能な収益の獲得を目指していく中、運営コストに見合わない給油代行手数料の問題が顕在化してきており、今後は、改善に向けた取り組みが不可欠と考えられる。

是正へ向け検証を

同カードの代行手数料はガソリンで5円程度だと話すＳＳ関係者は、現在のマージンの水準からしても「あまりにも安い」と憤る。また、給油代行を事実上の下請けとみなせば、「『買いたたきの禁止』にも抵触するのではないか」とも指摘する。同カードでの給油客は、いまはまだ全体の1割程度のようだが、少しずつではあるが利用者も増加傾向にあり、「設備と人をかけて運営している地場の業者に対する代行手数料がＳＳ運営上妥当とのできない産業のライフライン」だと強調。厳しい経営環境の中で、ＳＳの運営を続けていくためにも、同カードに対する状況を「発券店側にも早く気づいてほしい」と話す。

企業にとって、事業運営のためにも欠かすことのできない産業のライフライン」だと強調。厳しい経営環境の中で、ＳＳの運営を続けていくためにも、同カードに対する状況を「発券店側にも早く気づいてほしい」と話す。

さらに、山口県の販売店社長はＳＳを「地域に点在している中小企業にとって、事業運営のためにも欠かすことのできない産業のライフライン」だと強調。厳しい経営環境の中で、ＳＳの運営を続けていくためにも、同カードに対する状況を「発券店側にも早く気づいてほしい」と話す。

共同事業の進捗順調
タオル達成、独自商品も健闘

鳥取石協（坂口元昭理事長）は、2017年度共同購買事業の実績を取りまとめ「順調に実績を上げることができた」と振り返った。

全石連の共同購買事業実績は、洗車用タオルが目標をクリア。また、単独事業として、電子ブレーカー、エンジンオイル、廃タイヤ処理などの事業を展開しているが、エンジンオイルは前年度の実績をさらに上回る好調な推移をみせ、廃タイヤ処理も前年並みの実績を上げた。

また、今年度は電子ブレーカーも5台の実績を上げることができたが、これは保守契約期間の7年を迎えるＳＳなどを対象に、乗り換えキャンペーンによる販売促進を積極的に実施した成果であると分析する。

さらに、軽油用のポリ缶も順調に実績を伸ばしており、これまで販売実績のないバッテリーチェッカーも1台売れるなど、「商品全般にわたって順調に実績を伸ばすことができた」としている。

同石協では「積極的に販売促進に取り組んだ結果、商品販売に限れば前年度を15％程度上回る実績を上げることができた。また、これまでの地道な活動が実を結び始めている」として、新年度もこれまでの商品だけでなく、新商品の開発などにも積極的に取り組み、「さらなる実績の向上を図りたい」としている。

広島県危険物安全協会連合会（宮田典治理事長）は、消防試験研究センター広島県支部が行う危険物取扱者試験（前期）が確定したため、準備講習会を5月8～31日まで県内主要都市で実施する。受講申込書は、同連合会ホームページからダウンロードするか、最寄りの消防本部（署）で入手する。

甲種・乙種の定員は会場の収容人数の範囲内となっていて、講習時間は午前9時30分～午後4時30分まで。受講料（テキスト代・消費税を含む）は甲種・乙種では加入会員および学生が8500円、その他が1万1500円となっている。

準備講習会に関する問い合わせは同連合会（電話＝0822―2611―8251）まで。

広島県危安協
乙4合格へ準備講習
5月8日から8会場で

1月販売
灯、軽油前年プラス

中国経済産業局は先ごろ管内における2018年1月分の石油製品（燃料油）の販売実績をまとめた。

それによると燃料油の合計は鳥取、島根、広島、山口の4県で前年同月を上回ったものの、中国地域全体では3％減の161万3971キロリットルとなった。

油種別にみると、ガソリンは26万4085キロリットルと前年同月比で横ばい。また、灯油は17万1554キロリットル（同6・8％増）と3ヵ月連続で前年プラス。軽油は16万8528キロリットル（同0・7％増）と17年7月以来の前年超となった。

県別では、ガソリンが鳥取、島根、山口の3県で前年を上回り、灯油は5県すべてで前年超。軽油は、鳥取、島根、広島、山口の4県で前年を上回った。

高速一時退出実験　道の駅4ヵ所を追加
中国地方整備局 NEXCO西日本

国土交通省中国地方整備局と西日本高速道路はこのほど、高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」の施行を4つの道の駅を対象に一斉に開始した。高速道路ネットワークを賢く使う取り組みの一環として、休憩施設の不足に対応し、良好な運転環境を実現するための取り組み。

この実験の開始に伴い、新たに高速道路から「舞ロードIC千代田」、「来夢とごうち」、「むいかいち温泉」、「奥大山」の4つの道の駅への一時退出が可能となり、中国地方全体ではすでに試行を開始している「ソレーネ周南」を含め全部で5ヵ所の利用が可能となる。

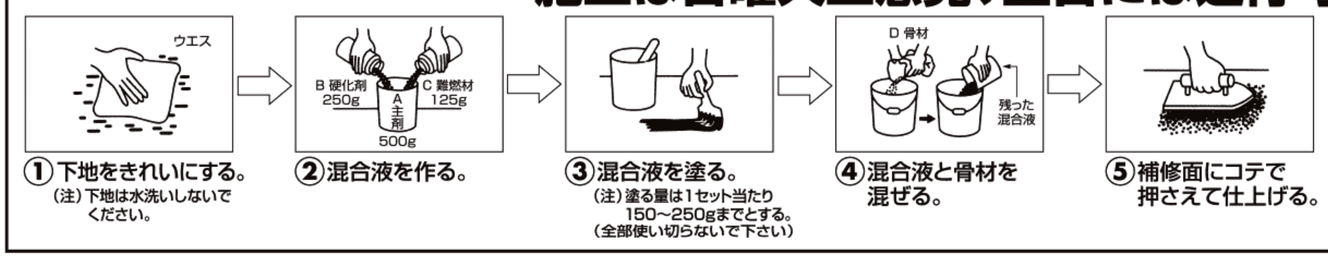
なお、この一時退出を利用するには、ETC2・0の搭載が必要となる。対象のICで降りて、対象の道の駅を利用した後、1時間以内に同じICから乗り、同じ方向に走行する場合、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整される。

高速道路からの乗り降りを自由とし、道の駅への立ち寄りを可能とすることで、高速道路利用者は、道の駅が提供する多様なサービスを利用できるとともに、道の駅周辺のＳＳの利用も可能となるため、利便性の向上や地域活性化も期待される。

広島・危険物取扱者試験準備講習会日程

種類	月日	開催市	開催場所
甲種	5月19日	広島市	広島県健康福祉センター
乙第4種	5月8日	大竹市	大竹市消防本部
	5月9日	東広島市	東広島市消防局
	5月12日	東広島市	近畿大学工学部
	5月20日	広島市	広島県健康福祉センター
	5月22日	三原市	三原市消防本部
	5月23日	尾道市	尾道市消防局
	5月25日	三次市	十日市きんさいセンター
	5月31日	呉市	ビューポートくれ

痛んだ床も簡単に補修！
SSドライブウェイ簡易補修セット
施工は日曜大工感覚、翌日には通行可能。
●ボンド製品だから
ひび割れ部分・水溜まり部分・欠損部分・
アイランド部分の補修が簡単



①下地をきれいにする。（注）下地は水洗いしないでください。
②混合液を作る。
③混合液を塗る。（注）塗る量は1セット当たり150～250gまでとする。（全部使い切らないで下さい）
④混合液と骨材を混ぜる。
⑤補修面にコテで押さえて仕上げる。

必要な材料の目安		
塗り厚	10㎜厚	5㎜厚
施工面積（1㎡当たり）	4セット	2セット

梱包容量（1ケース）	色　調
梱包数：4セット入り	グレー

1セット　4.625kg
●樹脂［A主　剤 500g…液体 / B硬化剤 250g…液体］
●C難燃材 125g…粉体
●D骨　材 3750g…粉体

組合員特別価格
1～9ケース19,520円
組合員特別価格
10ケース以上18,520円

製造元：コニシ株式会社ボンド建設部
◎お問い合せは最寄りの石油組合または
全国石油業共済協同組合連合会
TEL.03（3593）5841

魅力満載の「ぜんせきweb」です。
ぜひとも会員のご登録を!!

機関紙「ぜんせき」は組合員の皆様の立場に立った情報提供を心がけています。
「ぜんせきweb」は、そうした機関紙「ぜんせき」の主旨を活かしながら、
4ページ立て、週3回という新聞の発行形態にとらわれることなく、web上で
随時情報を提供する速報版です。

◆速　報　性　元売の仕切価格情報や気になる市場動向など、速報性が重視されるニュースをリアルタイムでご提供しています。
◆情　報　量　紙面スペースに制限されず、写真、動画や資料・報告書・チラシなど大容量の情報を適宜掲載しています。
◆乙４ｅラーニング　石油業界向けのｗｅｂサイトでは初めてｅラーニングを導入。会員ならどなたでも「乙４模擬試験」を受験することができ、乙４資格の取得率アップにお役立ていただけます。

会員登録方法
インターネットを開き「ぜんせきｗｅｂ」で検索 → 「会員登録について」をクリック → オンラインで登録 → 必要事項入力 → 送信
「会員登録について」をクリック → ＦＡＸで登録 → 必要事項記載 → ＦＡＸ
送信 / ＦＡＸ → 全石連よりメール送信

＊機関紙「ぜんせき」をご購読いただいている組合員の皆様には、月額千円（税別）でご覧いただけます。お支払いは半年単位の前払いとなります。

九州

九州支局（福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館5階）
092（282）0908

SS網維持に新事業を

付加価値向上は不可欠

需要減・人口減・過疎化が深刻化する中でSSの将来像を模索する動きが活発になっている。2年前の『熊本地震』を踏まえ〝最後の砦〟として機能するための経営力の強化が焦点で、なかでも過疎地のSS存続は極めて重要な課題だ。

新ビジネスとして注目されている「はこぽす」

先ごろ開催された全石連九州理事長会（喜多村利秀支部長）で、資源エネルギー庁の小山和久石油流通課長は「次世代燃料供給インフラ研究会」の取り組みについて説明。人口減少、高齢化、過疎化が進み、特に地方では燃料の需要が減少し、人手不足も加わって燃料インフラの維持がますます困難になる、と指摘した。

同研究会の中では「SSが最後の砦としての責務を担うためには省力化・合理化に加え、収益性・生産性を高め、付加価値を向上しなくてはならない。そのためにも新たな事業領域への取り組みが不可欠」と指摘された。

新たなビジネスとして①LPガス・自動車整備事業の一体運営②車販・EV充電・カーシェアリング③自家発電機・蓄電池を備えた地域分散型エネルギー拠点④簡易郵便局併設、宅配ボックスの設置⑤地域物産の販売、環境サービスの提供―などが経営力強化の擬態的なプランとして取り上げられている。

新出光（本社・福岡市）は昨年、購入した商品の受け取りができる日本郵便の宅配ロッカー「はこぽす」を福岡市内の2ヵ所のSSに設置。近畿以西では初めてとあって、共働き夫婦が多い地域の新しい取り組みとして注目されている。ただSSに対しては安全性の問題から多くの規制があり、「地域の物流拠点・サービス拠点として機能を強化したいが、消防法の規制が厳しい。人手不足に対応して生産性を向上したいが、消防法による監視体制の規制がある」という意見もあり、安全性と効率性・生産性をどう両立していくかが今後の焦点となる。

一方、SS過疎地対策意見交換会が昨年、鹿児島市と宮崎市で開催され、鹿児島石商（笹田隆司理事長）、宮崎石商（植松孝一理事長）も参加。「過疎地ではSSが採算販売をしないと維持できない」「SSは小規模経営が多く、地域に密着して住民の暮らしを支えているが、経営的には厳しい状態が続いている」という現状認識が示された。九州経産局は、市町村とも連携し、過疎地対策に取り組む方針だ。

九州・沖縄各県でもこうした動きを参考にしながら過疎地でのSS生き残り策が進むことが期待されている。

大分 「コストコ問題」を懸念

大分石商・協（西謙二理事長）はこのほど大分石油会館で開いた理事会で、5月21日に通常総代会を開催し、2017年度決算や18年度予算案を提案することを決めた。

西理事長は、北九州市を含めて全国で展開しているコストコSSについて、近隣のSSよりもかなり安い価格で販売していることに対し懸念を示した。一方、「組合加盟のSSは力を合わせて厳しい経営環境を乗り切ろう」と呼びかけた。

18年度予算には「信頼と強調」を基本とした組織活動の充実、採算意識による経営の安定化、自己責任体制の確立、地域に密着したサービス充実型SSづくりの推進を理念として、新たにSSにおけるクレジットカードIC化に対応するための情報収集・提供、大気環境配慮型SSの運営などに関する施策の推進などを盛り込んだ。

組合への結集を呼びかける西理事長

見本市を成功させようと話し合う実行委

成功に向け意見交換 福岡総会実行委

今年6月に福岡市で開催される「2018年度全石連・通常総会」について検討する実行委員会（委員長・喜多村利秀全石連九州支部長）の会合が先ごろ開かれた。

喜多村委員長をはじめ副支部長の西謙二大分石商理事長、三角清一熊本石商理事長、全石連広報部会の加藤健大分石商副理事長と各県石商の事務責任者らが出席。

「SSビジネス見本市」などについて意見交換し、「多くの方に来場してもらい、SSの経営に役立つ情報に触れてほしい」という方針を確認した。

事務局人事

◎福　岡◎

福岡石商・協事務局長、吉本敬宗さんが退任、後任に1日付で中村一俊事務局次長が就任した。

中村氏は佐賀県出身。1993年に事務局に入り、福岡支部事務局長、県石業務課長を経て事務局次長。「SSを取り巻く経営活況はますます厳しさを増しているが、組合員の皆様のために微力ながら精一杯働かせていただきます」と話している。

非行歴ある少年ら支えて

地元テレビが紹介

北九州市・野口石油

若いスタッフと談笑する野口社長（右）

非行歴のある少年たちを積極的に受け入れ、これまで140人以上に雇用の場を与えている野口石油（北九州市、JXTG系）の野口義弘社長の活動が先ごろ、地元テレビの報道番組で紹介された。

野口さんは「少年たちに周囲の人たちが手を差し伸べなければならない」という信念で非行歴のある少年たちが様々な面で援助してくれた。だから少年の気持ちが良くわかります。周囲の人たちが少年に手を差し伸べることで救うことができます」と、目に涙を浮かべながら「思い」を語った。

報道番組では、野口さんの取り組みを紹介するとともに「子どものころ、食事にも不自由する貧しさの中で近所の人たちが様々な面で援助してくれた。だから少年の気持ちが良くわかります。周囲の人たちが少年に手を差し伸べることで救うことができます」と、目に涙を浮かべながら「思い」を語った。

「協力雇用主」として活動している。

北海道

北海道支局（札幌市豊平区豊平1条6-3-47 北海道石油会館）
011（822）8117

業界巡る最新動向など聞く

発券店カード 問題の論点集約必要

北石連

北石連（伊藤豊会長）は先ごろ、全道理事長会議を道石油会館で開催し、全石連の安藤順二業務グループ長から、コストコ問題や元売発券店値付けカードへの対応などの全石連活動を中心に、業界を巡る最新情報を聞いた。

伊藤会長は冒頭あいさつで道石油厚年の解散時期について、全加入事業所から必要書類が提出されたことから「5月中に解散できる見込み」と示唆した。また、2月に就任した武蔵輝彦南空知石協理事長が新任あいさつを述べた。

引き続き、安藤グループ長が全石商の新年度事業計画の骨子を説明した後、市場混乱要因として全国的な問題となっているコストコ併設SSへの対応に言及。広域な商圏を有するSS新設に関しては「SS過疎地協議会」の同意を義務化できないか検討を進めているとしたうえで、「簡単にSSを併設できない仕組み」の必要性を強調した。

元売発券店値付けカードについては「コスト見合いの代行手数料の値上げが必要」と訴えた。これを受けて伊藤会長は道内での問題点を経営委員会でまとめるよう要請した。

安藤グループ長はさらに、福井など豪雪災害への業界対応、次世代燃料供給インフラ研究会の議事概要、資源エネルギー庁の元売販売子会社ヒアリング結果などを説明した。

全石連の安藤グループ長から最新の活動状況を聞いた

タイヤ盗難対策啓発を

平地では積雪がほぼなくなり、夏タイヤへの交換が進むこの時期は、「タイヤ盗難」が最も多くなる時期でもある。

「短時間であってもタイヤは屋外に放置しないこと」「タイヤを車庫に保管する」「タイヤなどの鍵のかかる場所に保管する」など、道警が呼びかけている盗難予防策を、SS同士をチェーンなどで連結して鍵をかけ、運転しにくい状態にしておい。

電気・ガス小売セミナーを開催

道経産局

道経産局は先ごろ、「電気・ガス小売ビジネスセミナー」を札幌で開催した（写真）。これから参入を計画している事業者などを対象としたセミナーで、道内各地から50人余りが開場に詰めかけた。

まず同局が「エネルギー制度改革の進捗状況」を説明。道内における電気の契約先切り替え（スイッチング）の申し込み状況は2月28日現在で33万件余りとなっており、北海道電力からのスイッチング（契約先切り替え）の件数は2月28日現在で33万件余りに達しており、道内のスイッチング率12％は東京の14・5％、関西の14・1％に次いで全国で3番目に高くなっている。

石油販売業者の参入も目立っており、いちたかガスワン、池見石油店、北日本石油、オカモトが独自のメニューで取り組んでいる。「エネワンでんき」のブランドで契約代理店制度を展開するいちたかガスワンは、電力事業を「薄利多売でそれ自体は儲からない」としながらも、「お客様との面対機会を創造するアイテム」として「商談機会としての利用」「集客手法としての利用」を提案。「本業サポートとしての利用価値が無限大」と強調して燃料店をはじめ様々な業種に加盟を呼びかけている。

灯油全道平均90円台を維持

3月・道消費者協

道消費者協会が3月初旬に調査した灯油・ガソリン価格調査の結果によると、灯油（100㍑以上の宅配）の全道平均価格は㍑90・61円で、前月調査から0・29円値上がりした。前年同月と比べると12・47円の値上がり。全道調査店648店の最多価格帯は89円（116店）。最高値は102・7円（2店・小樽）、最安値は73円（1店・札幌）。

ガソリンの全道平均価格はフル（359店）が144・62円で1・32円値下がりした。前年同期と比べると14・33円の値上がり。最多価格帯は143円（79店）。最高値は159・8円（1店・留萌）、最安値は135円（1店・旭川）。

セルフ（121店）は141・06円で1・36円値下がりした。前年同期と比べると15・14円の値上がり。最多価格帯は141円（30店）。最高値は147円（1店・中標津）、最安値は133円（1店・旭川）。

新収益創造力

Vol.910 一般家庭向け電力小売

函館の池見石油店は「どぎんこPower」ブランドで事業を展開

一般家庭向けの50KW以下の低圧電力を含め、電力の小売完全自由化がスタートして丸2年。様々な事業者が市場に参入してくることで競争が活性化し、多様な料金プランやサービスの登場を期待しての制度改革で、北海道内でも多くの新規参入がみられた。

資源エネルギー庁によると、3月20日現在の登録小売電気事業者は全国で465事業者。北海道を供給予定地域に含むものは63事業者で、うち21事業者は道内に所在地を置く。一般家庭などの北海道電力からのスイッチング率12％は東京の14・5％、関西の14・1％に次いで全国で3番目に高くなっている。

石油販売業者の参入も目立っており、いちたかガスワン、池見石油店、北日本石油、オカモトが独自のメニューで取り組んでいる。「エネワンでんき」のブランドで契約代理店制度を展開するいちたかガスワンは、電力事業を「薄利多売でそれ自体は儲からない」としながらも、「お客様との面対機会を創造するアイテム」として「商談機会としての利用」「集客手法としての利用」を提案。「本業サポートとしての利用価値が無限大」と強調して燃料店をはじめ様々な業種に加盟を呼びかけている。

顧客との接点増に効果

収益力情報　①一般家庭向け電力の小売②道経産局資源エネルギー環境課③札幌市北区北1西2札幌合同庁舎④電話＝011－709－2311（大代表）

取組店情報　いちたかガスワンエネルギー事業部（電話＝011－215－1522）など

計量機・ローリー
買い取ります!
不要になった計量機・ローリー・コンプレッサー等をぜひ当社へお売りください

基盤・表示・ノズル　他
中古部品の販売もしております!
全国どこでも
出張買取
見積無料
買取対象品目
固定式計量機・ローリー・
ノンスペース計量機・POS・
ポータブル計量機・釣銭機・
コンプレッサー・
バキュームクリーナー　他
当社は、計量機検定／修理・地下タンク漏えい検査・地下タンク老朽化対策工事・各種施工等、充実のサービスで給油所運営をサポートいたします。
無料お見積り・お問い合わせは
0120-016-889
◆ホームページ　http://www.nssk.co.jp/
◆楽天市場店　http://www.rakuten.co.jp/auc-nssk/
日本スタンドサービス　検索
◆自社計量機販売　◆給油機器販売　◆計量機検定　◆計量機修理
◆中古計量機買取・販売　◆中古部品販売　◆地下タンク漏えい検査
◆移動タンク漏えい検査　◆高精度油面計　◆電気防食システム工事
◆給油所新設工事　◆給油所廃止工事　他　お気軽にご相談ください。
日本スタンドサービス株式会社
大阪本社　〒578-0911 大阪府東大阪市中新開2丁目11-17
TEL.072-968-2211　FAX.072-968-3900
東京営業所　〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2丁目21-6
TEL.03-5721-4789　FAX.03-5721-4787